

新型コロナワクチンの廃棄について

令和3年9月21日（火）、町内の医療機関において、コロナワクチン保存用の冷蔵庫の扉が閉まっておらず、管理温度を超過して新型コロナワクチンを保管していた可能性があることから、10バイアル（60回接種分）のワクチンを廃棄することになりました。

この度の廃棄について、新型コロナワクチンの接種事業の実施主体として、町民の皆様にお詫びするとともに、ワクチンの適切な管理について、町内の医療機関にあらためて注意喚起し、ワクチンを廃棄することのないよう努めてまいります。

○経過

9月17日（金）、町から翌週接種予定分のワクチンを医療機関に配送、受領後、冷蔵庫に保管。

9月21日、医療機関において接種の準備を進めていたところ、冷蔵庫の扉が開いていることを発見した。扉がいつの時点で開いていたかは不明。

9月21日午前11時10分、医療機関より町に報告。

※ファイザー社製ワクチンは、2～8度の冷温で保管し、常温では2時間以内に希釈しなければならない。

○再発防止策

ワクチンの保管状況の確認を徹底する。